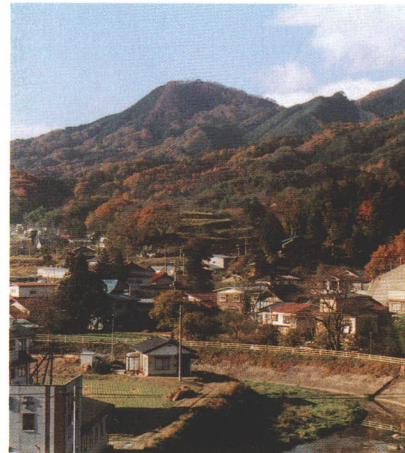


CONCEPT OF TSUKIDATE

[第二次振興計画]



- 「月館町第二次振興計画」では、
- ①快適で豊かに暮らせる生活環境づくり
 - ②町民がいきいきとしている健康づくり
 - ③元気な産業づくり
 - ④町民参加の地域づくり
 - ⑤創造性・郷土愛を育む人づくり
- の五つの柱を目標とする基本理念を定め、これらをふまえたシナリオに沿って、各分野での活動や施策がなされています。



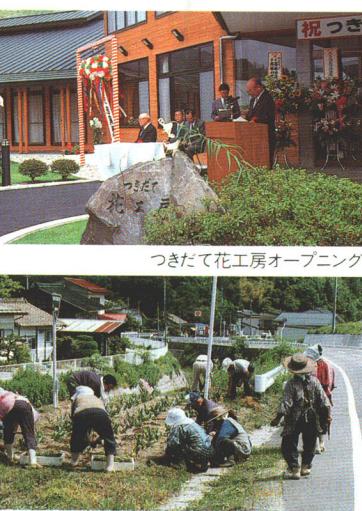
小手姫の里づくり構想

住む人すべてが、この町に誇りを持ち、幸せで、より質の高い暮らしを送っている「十一世紀」。そんな町の将来像を形にするために、個人、職場、地域、行政が一致協力して、本質的な人間性の充実と物質的な条件の整備に力を注ぎ、うるおいとやすらぎに満ちた「小手姫の里」を創造していかなければなりません。

花は心を和ませ、笑顔を咲かせる自然の贈り物。



身近にある自然に興味をよせ、個々の家庭や公共空間の花壇の整備や植栽など、花を育てるなどを通じて、地域づくりや人づくり、連帯感を強めていく運動が、活発に進められています。その先鞭をつとめるのが、「やまゆり花舞四季会社」。「花と緑あふれる夢創造の里」を受けてはじまった、つきだてF & G（フラワー＆グリーン）構想の一端として組織されたこの会社は、町長が社長を務め、各地域が支店を、町民



ちくさ会植栽風景



やまゆり花舞四季会社設立総会

一人ひとりが社員を務めるというユニークなものです。町の花「やまゆり」による花の一株運動をはじめとして、道路沿線や公共施設など町全体をフラワーパークとして考え、個性あふれる地域づくりを目指しています。

また、小手姫公園整備事業の一環としてオーブンした宿泊保養施設「つきだて花工房」や、分譲宅地の整備、企業誘致、保健福祉センターの建設、さらに入材育成を目的とした「小手姫おもしろ塾」など、夢を抱いて描かれた町の未来像は、確実に一步一步前進しています。